



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月28日

上場会社名 株式会社ハマキョウレックス
 コード番号 9037 URL <http://www.hamakyorex.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大須賀 秀徳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 竹内 義之

TEL 053(444)0054

四半期報告書提出予定日 2020年11月10日

配当支払開始予定日

2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	57,675	4.4	4,894	3.6	5,111	4.1	3,154	2.7
2020年3月期第2四半期	60,314	12.4	5,075	12.6	5,329	12.8	3,072	8.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 3,620百万円 (1.5%) 2020年3月期第2四半期 3,566百万円 (5.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	167.47	
2020年3月期第2四半期	161.66	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	123,931	72,038	51.0
2020年3月期	122,773	69,824	49.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 63,232百万円 2020年3月期 61,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		35.00		35.00	70.00
2021年3月期		35.00			
2021年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,000	1.2	10,000	1.9	10,300	3.0	6,000	3.7	315.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	19,012,000 株	2020年3月期	19,012,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	224,553 株	2020年3月期	18,515 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	18,834,003 株	2020年3月期2Q	19,005,307 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により社会・経済活動の急速な停滞の影響から極めて厳しい状況で推移しました。経済活動再開に伴い、緩やかな回復の兆しがあるものの、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましても、個人消費の低迷や人手不足等、経営環境は引続き厳しい状況が続いております。

こうした中、当企業グループの当第2四半期連結累計期間は、営業収益576億75百万円（前年同期比4.4%減）、営業利益48億94百万円（同3.6%減）、経常利益51億11百万円（同4.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益31億54百万円（同2.7%増）となりました。

各セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

なお、当連結会計年度の期首において、当社の連結子会社である㈱ロジ・レックスが、同じく当社の連結子会社であった㈱ジェイビーエスを吸収合併したことにより、事業セグメントの変更を行っております。これに伴い、従来「貨物自動車運送事業」として区分しておりました㈱ロジ・レックスの財務情報は、「物流センター事業」に含めております。以下の前年同期比較については、変更後の区分に基づき算出した前年同期の数値を用いて比較しております。

（物流センター事業）

当第2四半期連結累計期間の営業収益は345億96百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は39億54百万円（同3.9%増）となりました。

営業収益につきましては、物流センター運営の充実と前連結会計年度及び当連結会計年度に受託したセンターが順次業績に寄与したこと、2019年12月に㈱シティーラインを子会社化したこと等による効果がありましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響等で3億83百万円の減収となりました。

営業利益につきましては、営業収益の減少に応じた時間外労働の抑制や更なる生産性の向上に取り組んだ結果、1億48百万円の増益となりました。

また、新規受託の概況につきましては、4社の物流を受託しております。

稼働状況につきましては、前期受託した1社を含めた9社のうち8社が稼働しております。残りの1社につきましては、2020年10月以降の稼働を目指し準備を進めてまいります。

なお、物流センターの総数は、前連結会計年度末から2センター増加して119センターとなっております。

引続き日々収支、全員参加、コミュニケーションを徹底して行い、収支改善に向け取り組んでまいります。

（貨物自動車運送事業）

当第2四半期連結累計期間の営業収益は230億79百万円（前年同期比8.9%減）、営業利益は9億36百万円（同26.0%減）となりました。

営業収益につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化していることにより、特別積み合わせ事業で物量が大幅に減少したこと等で22億55百万円の減収となりました。

営業利益につきましては、営業収益の減少を受け、幹線コストや配達に係る外注費の抑制を実施した効果や燃料単価下落に伴う恩恵があったものの、3億29百万円の減益となりました。

今後につきましては、幹線便の見直しや日々の配達コストなど、管理強化による更なる輸送コストの抑制や新規案件獲得、グループ内での取引の拡大を進め、収益の確保に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当企業グループの当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比11億58百万円増加し、1,239億31百万円となりました。これは主に、新型コロナウイルス感染症の影響等により減収となったことで、受取手形及び売掛金が7億31百万円、設備投資等により現金及び預金が17億60百万円減少したものの、固定資産が32億15百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末比10億55百万円減少し、518億92百万円となりました。これは主に、資産と同様に新型コロナウイルス感染症の影響等により支払手形及び買掛金が減少したことと、借入金の返済が進んだこと等により流動負債が7億80百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末比22億14百万円増加し、720億38百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益31億54百万円の計上と自己株式の取得による6億2百万円の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の49.9%から51.0%へと増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績見通しといたしましては、2020年5月11日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、当社の主たる事業である物流センター事業及び貨物自動車運送事業については経済、景気動向及びお客様の業況等の変動により影響を受ける可能性があり、業績予想の修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

なお、軽油単価につきましては、最近の情勢をもとに計算しております。軽油単価の変動による影響につきましては、1リットル当たりの単価1円の変動により、年間34百万円となります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,143	14,382
受取手形及び売掛金	14,552	13,821
商品	5	63
貯蔵品	172	184
その他	1,039	1,400
貸倒引当金	△41	△37
流動資産合計	31,872	29,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,116	29,168
土地	42,178	42,946
その他(純額)	11,136	13,070
有形固定資産合計	82,431	85,185
無形固定資産	2,632	2,592
投資その他の資産	5,836	6,338
固定資産合計	90,900	94,116
資産合計	122,773	123,931
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,039	6,248
短期借入金	16,563	16,296
未払法人税等	1,818	1,842
賞与引当金	1,153	1,198
厚生年金基金解散損失引当金	49	49
その他	7,560	7,769
流動負債合計	34,184	33,403
固定負債		
長期借入金	5,462	5,148
退職給付に係る負債	5,997	5,974
厚生年金基金解散損失引当金	175	150
その他	7,129	7,215
固定負債合計	18,764	18,488
負債合計	52,948	51,892
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,547	6,547
資本剰余金	6,445	6,445
利益剰余金	48,373	50,862
自己株式	△40	△643
株主資本合計	61,325	63,211
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120	127
退職給付に係る調整累計額	△129	△106
その他の包括利益累計額合計	△9	20
非支配株主持分	8,508	8,806
純資産合計	69,824	72,038
負債純資産合計	122,773	123,931

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業収益	60,314	57,675
営業原価	53,718	51,177
営業総利益	6,596	6,498
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	0	△4
役員報酬	344	366
給料及び手当	354	352
賞与引当金繰入額	67	66
退職給付費用	16	18
その他	737	804
販売費及び一般管理費合計	1,520	1,603
営業利益	5,075	4,894
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	35	31
固定資産売却益	51	34
助成金収入	7	12
売電収入	226	223
雑収入	172	152
営業外収益合計	494	456
営業外費用		
支払利息	78	75
売電原価	119	115
雑損失	43	49
営業外費用合計	240	239
経常利益	5,329	5,111
特別利益		
新型コロナウイルス感染症による助成金収入	-	213
投資有価証券売却益	-	158
特別利益合計	-	371
特別損失		
新型コロナウイルス感染症による損失	-	189
特別損失合計	-	189
税金等調整前四半期純利益	5,329	5,293
法人税、住民税及び事業税	1,683	1,729
法人税等調整額	41	△14
法人税等合計	1,725	1,714
四半期純利益	3,603	3,579
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,072	3,154
非支配株主に帰属する四半期純利益	531	425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87	13
退職給付に係る調整額	50	28
その他の包括利益合計	△37	41
四半期包括利益	3,566	3,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,028	3,183
非支配株主に係る四半期包括利益	538	436

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	物流センター事 業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	34,980	25,334	60,314	-	60,314
セグメント間の内部売上高 又は振替高	87	830	918	△918	-
計	35,067	26,165	61,233	△918	60,314
セグメント利益	3,806	1,265	5,071	3	5,075

(注) 1. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	物流センター事 業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	34,596	23,079	57,675	-	57,675
セグメント間の内部売上高 又は振替高	107	746	854	△854	-
計	34,704	23,825	58,530	△854	57,675
セグメント利益	3,954	936	4,891	3	4,894

(注) 1. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度の期首において、当社の連結子会社である㈱ロジック・レックスが、同じく当社の連結子会社であった㈱ジェイビーエスを吸収合併したことにより、管理区分の見直しを行っております。これに伴い、従来「貨物自動車運送事業」として区分しておりました㈱ロジック・レックスの財務情報は、「物流センター事業」に含めております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。